

Challenge

第3学年 進路だより 第36号
令和3年 12月23日(木)発行
柏市立土中学校進路指導部

◆2学期を終えて

夏休み後半から緊急事態宣言発出等により、短縮日課からスタートした2学期でしたが、10月からはディズニーランドへの修学旅行や合唱フェスティバルを実施することができました。今後も学校行事を実施できることに感謝しながら、感染症対策を引き続き行って、1日1日を大切に過ごしてほしいと思います。

さて、21日(火)に3年生の2学期末の学年集会が行われました。各委員会の学年代表や各クラスの学級委員から、2学期の反省やこれからの課題について発表がありました。委員会活動は3年生から2年生へ受け継がれましたが、卒業式までは3年生が最上級生です。今回の集会であげられた反省をどのように改善するか考え、最上級生として相応しい生活習慣や人間性を身に付けるように心がけてほしいです。



◆冬休みに行ってほしい事

学年集会でも話した冬休みにやるべきことについてポイントを3点に絞って書きます。

①規則正しい生活を送り、生活リズムを崩さない。

冬休みは約2週間しかありませんが、油断していると生活リズムを崩しやすい時期です。塾の講習などが定期的にある人は、朝の起床時間はズレにくいと思います。しかし、予定が何もない日に、朝寒いからといっていつまでも布団の中に入っていたり、休憩のつもりがコタツの中でいつの間にか寝てしまったりする可能性もあります。私立高校の受験は早いところは、1月の第2週から始まります。試験開始の2～3時間前に起床していないと、頭はフル回転できないので、朝型の生活を続ける努力をしてほしいと思います。

②家族との時間を大切に過ごす。

年末年始は親戚の家に挨拶に行ったり、大掃除をするなどの家族行事が沢山あると思います。受験生だからといって、全てを我慢して受験勉強に力を注いでも、集中力は持たないと思います。そのため家族との時間は、一回勉強のことを忘れて思い切り楽しみ、大掃除はやり残さないように全力で取り組んでほしいです。受験生は不安やストレスを抱え込みやすい時期ですので、勉強のオンオフの切り替えが重要です。

③自分を信じて、自分の勉強法を貫き通す。

冬休みは学校が休みなので、受験で抱えた不安な気持ちを共有することは難しいです。今行っている自分の勉強方法が正しいのか、周りの友人はもっと勉強しているかなど考え出すとキリがありません。今の時期に急に勉強方法を変えようとしても、自分のペースがつかめなく逆効果になってしまうこともあります。自分のペースで無理のないように勉強を続けてください。